

チョイス & チェンジ

[変額個人年金保険]

特別勘定運用レポート 2021年10月発行 (2021年9月末基準)

～ ご案内 ～

<特別勘定運用レポートについて>

- 当レポートは、特別勘定の運用概況や運用実績をお知らせするためのものです。
- 当レポートは、生命保険契約の募集および主たる投資信託の勧誘を目的としたものではありません。
- 各データの基準日から特別勘定運用レポートのご提供まで、各種データの収集、加工等のためにお時間をいただいておりますことをご了承ください。

<クレディ・アグリコル生命からの情報提供>

- クレディ・アグリコル生命 Webサイト
 - ・最新のユニットプライスは当社Webサイトでご確認いただけます。
 - ・積立金額やご契約内容等は、当社インターネット・サービス マイページにてご確認いただけます。
<https://www.ca-life.jp/>
- クレディ・アグリコル生命 カスタマーサービスセンター
 - ・各種変更手続きやご契約内容に関するお問合せ等は下記までご連絡ください。



カスタマー
サービスセンター



0120-60-1221

受付時間：
月～金曜日 9:00～17:00
(祝休日・年末年始の休日を除く)

- ・消費税率の引上げにより、令和元年10月1日以降は信託報酬にかかる消費税率が10%になっております。
- ・当レポート中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
- ・商品の詳細については、「契約締結前交付書面<契約概要／注意喚起情報>」「商品パンフレット」「ご契約のしおり・約款」「特別勘定のしおり」等でご確認ください。



特別勘定の種類と運用方針について

特別勘定名		特別勘定が投資対象とする投資信託名	特別勘定の運用方針	委託(運用)会社	信託報酬率(税込)
日本株式	日本株式 (RG)	CAリソナジャパン・バリュース・ファンドVA (適格機関投資家専用)	国内株式を主な投資対象とする投資信託に主に投資することにより中長期的に高い投資成果をあげることがを目標とします。	アムンディ・ジャパン株式会社	年率0.154%程度 (実質: 最大年率0.704%程度)* ¹
海外株式	米国株式 (RG)	フィデリティ・USエクイティ・インカム・ファンド (適格機関投資家専用)	米国株式を主な投資対象とする投資信託に主に投資することにより中長期的に高い投資成果をあげることがを目標とします。外貨建資産については原則として為替ヘッジを行いません。	(運用会社) フィデリティ投信株式会社 (投資顧問会社) FIAM LLC	年率0.792%程度
	海外株式 (RG)	iFree 外国株式インデックス (為替ヘッジなし)	日本を除く世界各国の株式を主な投資対象とする投資信託に主に投資することにより中長期的に高い投資成果をあげることがを目標とします。外貨建資産については原則として為替ヘッジを行いません。	大和アセットマネジメント株式会社	年率0.209%程度
新興国株式	新興国株式 (RG)	DWS世界新興国株式ファンドVA (適格機関投資家専用) <愛称: BRICsプラスVA>	新興国各国の株式を主な投資対象とする投資信託に主に投資することにより中長期的に高い投資成果をあげることがを目標とします。外貨建資産については原則として為替ヘッジを行いません。	(運用会社) ドイツェ・アセット・マネジメント株式会社 (投資顧問会社) DWSインベストメント GmbH	年率1.045%程度
日本債券	日本債券 (RG)	iFree 日本債券インデックス	国内の公社債を主な投資対象とする投資信託に主に投資することにより中長期的に安定した投資成果をあげることがを目標とします。	大和アセットマネジメント株式会社	各月ごとに決定* ²
海外債券	海外国債 (RG)	iFree 外国債券インデックス	日本を除く主要国の政府または政府機関の発行する債券を主な投資対象とする投資信託に主に投資することにより中長期的に安定した投資成果をあげることがを目標とします。外貨建資産については原則として為替ヘッジを行いません。	大和アセットマネジメント株式会社	年率0.198%程度
イー海外ドハ債イ券	海外ハイイールド債券 (RG)	CA米国・ユーロ高利回り債ファンドVA (適格機関投資家専用) <愛称: リソナベア・ハイインカムVA>	米国および欧州のハイイールド債券(高利回り債券)を主な投資対象とする投資信託に主に投資することにより中長期的に高い投資成果をあげることがを目標とします。外貨建資産については原則として為替ヘッジを行いません。	アムンディ・ジャパン株式会社	年率0.209%程度 (実質: 最大年率0.8915%程度)* ¹
新興国国債	新興国国債 (RG)	GIM FOFs用新興国ソブリン・オープンF (適格機関投資家専用)	新興国の政府または政府機関の発行する債券を主な投資対象とする投資信託に主に投資することにより中長期的に高い投資成果をあげることがを目標とします。外貨建資産については原則として為替ヘッジを行いません。	(運用会社) JPモルガン・アセット・マネジメント株式会社 (投資顧問会社) JPモルガン・インベストメント・マネージメント・インク	年率0.671%程度
グローバル	グローバルリート (RG)	CAグローバルREITファンドVA (適格機関投資家専用)	日本を含む世界各国の不動産投資信託証券(REIT)を主な投資対象とする投資信託に主に投資することによって中長期的に高い投資成果をあげることがを目標とします。外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。	(運用会社) アムンディ・ジャパン株式会社 (投資顧問会社) 株式会社りそな銀行	年率0.528%程度
マネー	マネープール (RG)	CA マネープールファンド (適格機関投資家専用)	円建の短期公社債および短期金融商品を主な投資対象とする投資信託に主に投資することによって安定的な運用を行います。	アムンディ・ジャパン株式会社	各月ごとに決定* ³

*1 これら投資信託はいわゆるファンド・オブ・ファンズであるため、運用にかかる実質的な信託報酬は、当該投資信託と、その投資対象である他の投資信託の信託報酬等の合計となります。投資対象となる投資信託の組入状況によって、実質的な信託報酬は変動します。

*2 信託報酬率は、毎月10日(休業日の場合翌営業日)における新発10年国債の利回り(日本相互証券株式会社発表の終値)に応じて、純資産総額に対して以下の率とします。
(新発10年国債の利回りが)
イ. 1%未満の場合 … 年率0.132%(税込)
ロ. 1%以上の場合 … 年率0.242%(税込)

*3 信託報酬率は、各月毎に決定するものとし、前月の最終営業日の翌日から当月の最終営業日までの信託報酬率は、各月の前月の最終5営業日における無担保コール翌日物レートの平均値に0.33を乗じて得た率(以下「当該率」といいます)とします。ただし、当該率が年0.055%以下の場合には、年0%超 0.055%(税込)以内で委託会社が任意に定める率とし、年0.385%超の場合には、年0.385%(税込)とします。
なお、当該指標が改廃等の場合は、委託会社が定める指標を用いることとします。

信託報酬のほか、信託事務に関する諸費用、有価証券の売買委託手数料および消費税等がその他費用としてかかりますが、各投資信託の運用状況等によって異なるため、費用の発生前に金額や割合を確定することが困難であり表示することができません。これらの費用は特別勘定がその保有資産から負担するため、特別勘定のユニットプライスに反映され、お客さまに間接的にご負担いただくことになります。また、これら運用関係費用は運用手法の変更、運用資産額の変動等の理由により将来変更されることがあります。

* 特別勘定についての詳細は「特別勘定のしおり」をご覧ください。

※最終ページにご注意いただきたい事柄(投資リスク、お客さまにご負担いただく費用等)を記載しております。必ずご確認ください。

特別勘定のユニットプライスと騰落率の推移

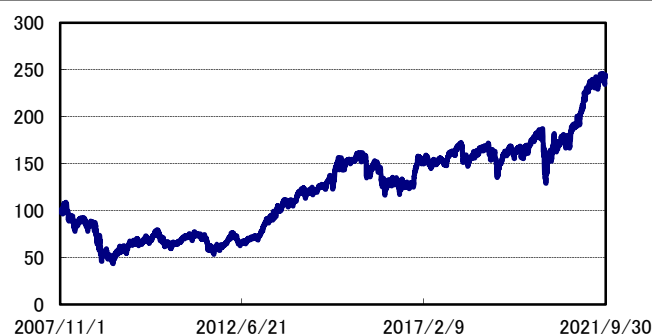
(2021年9月30日現在)

日本株式 (RG)



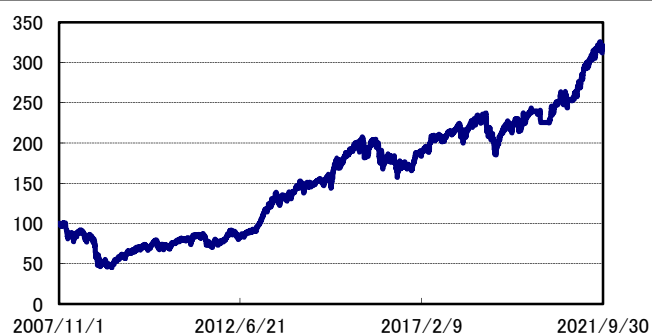
ユニットプライス	騰落率		資産構成比	
	1ヵ月	6.09%	投資信託	19.29%
216.21	3ヵ月	4.58%	現預金等	80.71%
	6ヵ月	4.66%		
	1年	25.71%		
	3年	37.67%		
	設定来	116.22%		

米国株式 (RG)



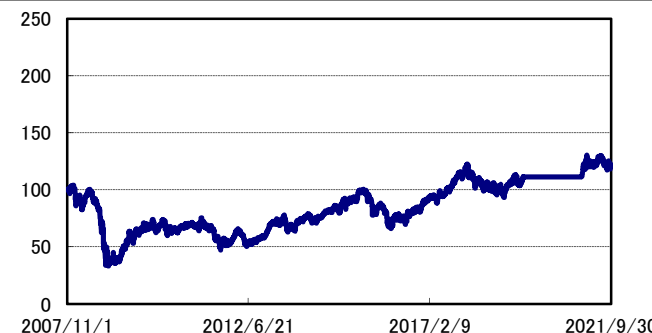
ユニットプライス	騰落率		資産構成比	
	1ヵ月	-0.89%	投資信託	94.78%
242.89	3ヵ月	2.26%	現預金等	5.22%
	6ヵ月	6.70%		
	1年	42.09%		
	3年	43.56%		
	設定来	142.90%		

海外株式 (RG)



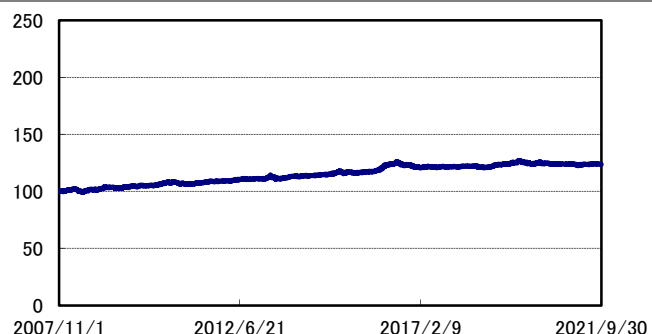
ユニットプライス	騰落率		資産構成比	
	1ヵ月	-2.02%	投資信託	86.32%
317.59	3ヵ月	2.12%	現預金等	13.68%
	6ヵ月	10.64%		
	1年	24.91%		
	3年	33.97%		
	設定来	217.59%		

新興国株式 (RG)



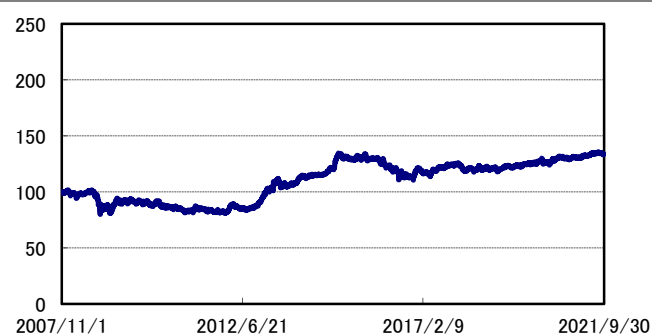
ユニットプライス	騰落率		資産構成比	
	1ヵ月	-0.54%	投資信託	95.73%
121.37	3ヵ月	-6.17%	現預金等	4.27%
	6ヵ月	-1.62%		
	1年	9.06%		
	3年	14.34%		
	設定来	21.38%		

日本債券 (RG)



ユニットプライス	騰落率		資産構成比	
	1ヵ月	-0.34%	投資信託	95.53%
123.65	3ヵ月	0.00%	現預金等	4.47%
	6ヵ月	0.24%		
	1年	-0.31%		
	3年	2.18%		
	設定来	23.65%		

海外国債 (RG)



ユニットプライス	騰落率		資産構成比	
	1ヵ月	-0.67%	投資信託	95.10%
133.84	3ヵ月	-0.07%	現預金等	4.90%
	6ヵ月	0.98%		
	1年	2.37%		
	3年	9.08%		
	設定来	33.84%		

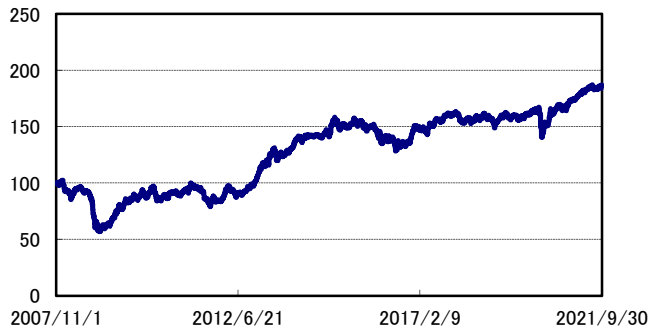
※資産構成比は、投資信託の購入・解約の申込実績を反映しています。
 ※ユニットプライスとは、各特別勘定設定時の資産を100として、その後の運用成果による資産の増減を指数化したものです。
 ※ユニットプライスは小数点第3位以下を切り捨てて表示しています。騰落率は、小数点第3位を四捨五入しています。

・「チョイス&チェンジ」は特別勘定で運用を行う変額個人年金保険です。特別勘定は投資信託を主な投資対象としていますが、当商品は投資信託とは異なる商品です。
 ・この運用レポートは、生命保険契約の募集および当該投資信託の勧誘を目的としたものではありません。
 ・この運用レポートは、当商品の特別勘定資産の過去の運用実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
 ・最終ページにご注意いただきたい事柄(・投資リスク・お客さまにご負担いただく費用等)を記載しております。必ずご確認ください。

特別勘定のユニットプライスと騰落率の推移

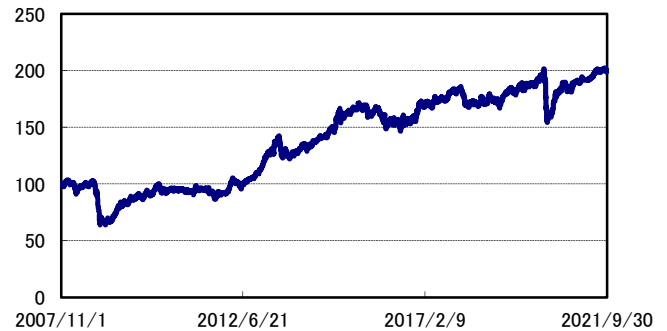
(2021年9月30日現在)

海外ハイールド債券 (RG)



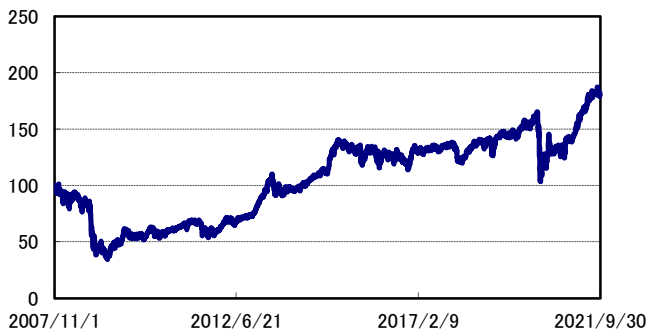
ユニットプライス	騰落率		資産構成比	
	1ヵ月	1.02%	投資信託	95.55%
186.87	3ヵ月	0.78%	現預金等	4.45%
	6ヵ月	3.23%		
	1年	12.73%		
	3年	15.68%		
	設定来	86.87%		

新興国国債 (RG)



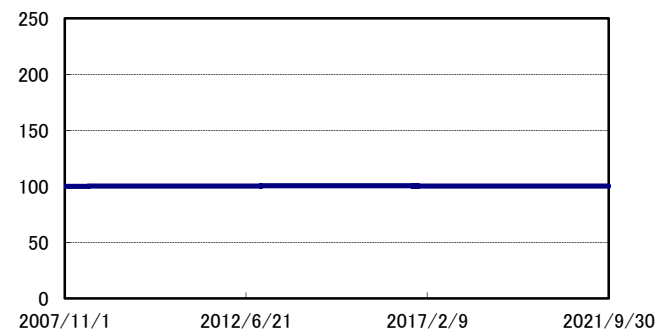
ユニットプライス	騰落率		資産構成比	
	1ヵ月	-0.50%	投資信託	96.42%
200.39	3ヵ月	0.47%	現預金等	3.58%
	6ヵ月	4.48%		
	1年	10.02%		
	3年	12.25%		
	設定来	100.40%		

グローバルリート (RG)



ユニットプライス	騰落率		資産構成比	
	1ヵ月	-1.74%	投資信託	5.58%
180.46	3ヵ月	1.82%	現預金等	94.42%
	6ヵ月	10.63%		
	1年	39.51%		
	3年	30.14%		
	設定来	80.46%		

マネープール (RG)



ユニットプライス	騰落率		資産構成比	
	1ヵ月	-0.01%	投資信託	49.93%
100.20	3ヵ月	0.00%	現預金等	50.07%
	6ヵ月	-0.03%		
	1年	-0.03%		
	3年	-0.06%		
	設定来	0.20%		

※資産構成比は、投資信託の購入・解約の申込実績を反映しています。
 ※ユニットプライスとは、各特別勘定設定時の資産を100として、その後の運用成果による資産の増減を指数化したものです。
 ※ユニットプライスは小数点第3位以下を切り捨てて表示しています。騰落率は、小数点第3位を四捨五入しています。

・「チョイス&チェンジ」は特別勘定で運用を行う変額個人年金保険です。特別勘定は投資信託を主な投資対象としていますが、当商品は投資信託とは異なる商品です。
 ・この運用レポートは、生命保険契約の募集および当該投資信託の勧誘を目的としたものではありません。
 ・この運用レポートは、当商品の特別勘定資産の過去の運用実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
 ・最終ページにご注意いただきたい事柄（・投資リスク・お客さまにご負担いただく費用等）を記載しております。必ずご確認ください。

主な投資対象となる投資信託の運用レポート

【特別勘定の名称】

日本株式(RG)

【特別勘定が投資する投資信託】

CAりそな ジャパン・バリュー・ファンドVA(適格機関投資家専用)

【運用会社】 アムンディ・ジャパン株式会社

2021年9月30日 現在

◆ ファンドの特色

・ファンド・オブ・ファンズ方式で運用することを基本とします。
・主として、わが国の株式に投資を行うファンドと本邦通貨表示の短期公社債等に投資するファンドに投資することにより、その実質的な運用はそれぞれの投資先ファンドが行い、中長期的な信託財産の成長を図ることを目指して運用を行います。

◆ 基準価額騰落率

	1か月	3か月	6か月	1年	3年	設定来
ファンド	5.63%	3.53%	3.63%	26.07%	28.54%	115.97%

◆ ファンド概況

基準価額	21,597円
純資産総額	13百万円
設定日	2008年6月2日
決算日	原則 4月20日
信託期間	無期限

◆ ファンド内訳

Amundi Funds ジャパン・エクイティ・バリュー	81.99%
CAマネープールファンド	1.63%
現預金等	16.38%

◆ 主なリスク

価格変動リスク等

◆ 基準価額推移グラフ



・上記グラフは当ファンドの設定日からの推移を示したものです。
・基準価額は信託報酬控除後です。

◆ 市況コメント

9月の国内株式市場は続伸しました。菅首相が自民党総裁選挙への不出馬を表明し、政局不透明感が払拭(ふっしょく)されたことや、次期総裁による今後の経済政策への期待感から国内株式市場は上昇しました。また、国内での新型コロナウイルス・ワクチンの2回目接種率が50%を超え、新規感染者数が減少に転じ始めたことから経済活動正常化への期待が高まったことも相場を後押ししました。しかし、中国の大手不動産会社の債務問題や、FOMC(米連邦公開市場委員会)において米国での利上げ開始時期が早まるとの見通しが示されたことから国内株式市場は軟調な展開となり、前月末比プラスを維持しながらも、やや弱含んだまま月末を迎えました。

「CAりそな ジャパン・バリュー・ファンドVA」が投資する「Amundi Funds ジャパン・エクイティ・バリュー」の組入状況(純資産総額比)

◆ 組入上位10銘柄

	銘柄	業種	比率
1	カドカワ	情報・通信業	2.46%
2	味の素	食料品	2.45%
3	リコー	電気機器	2.35%
4	カシオ計算機	電気機器	2.30%
5	ダイセキ	サービス業	2.30%
6	KDDI	情報・通信業	2.23%
7	アース製薬	化学	2.21%
8	東亜合成	化学	2.20%
9	日本電信電話	情報・通信業	1.98%
10	三菱商事	卸売業	1.94%
組入全銘柄数: 77 銘柄			上位10銘柄合計 22.43%

◆ 組入上位5業種

業種	比率
電気機器	17.63%
化学	10.61%
情報・通信業	8.86%
小売業	7.85%
機械	7.72%

・当資料は、アムンディ・ジャパン株式会社による運用報告を、クレディ・アグリコル生命保険株式会社より提供するものであり、内容に関して、クレディ・アグリコル生命保険株式会社はその正確性、完全性を保証するものではありません。
・この運用レポートは、当商品の特別勘定資産の過去の運用実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
・最終ページにご注意いただきたい事柄(・投資リスク ・お客さまにご負担いただく費用 等)を記載しております。必ずご確認ください。

主な投資対象となる投資信託の運用レポート

【特別勘定の名称】

米国株式(RG)

【特別勘定が投資する投資信託】

フィデリティ・USエクイティ・インカム・ファンド(適格機関投資家専用)

【運用会社】 フィデリティ投信株式会社

【投資顧問会社】 FIAM LLC

2021年9月30日現在

◆ ファンドの特色

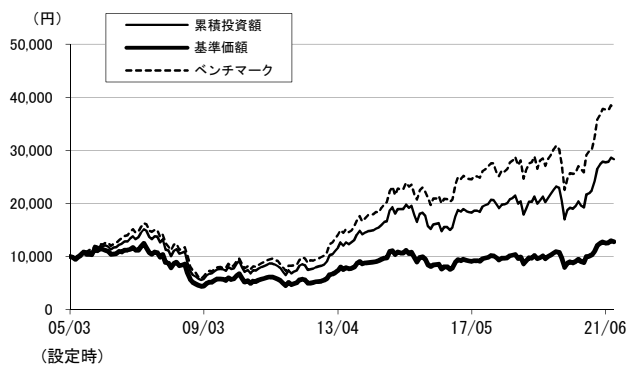
フィデリティ・USエクイティ・インカム・マザーファンドへの投資を通じて、主として、米国の取引所に上場(これに準じるものを含みます。)されている米国企業の株式等を主要な投資対象として、S&P500の配当利回りを上回る配当利回りを目指します。また長期的な投資信託財産の成長も目指します。

ベンチマーク: Russell 1000® Value Index (円換算)
2006年8月末付で、ベンチマークはRussell 3000® Value Index (円換算)から変更となりました。Russell 1000® Value Index およびRussell 3000® Value Indexはラッセルが公表している米国のバリューストックに関する株価指数で、米国の主要株式によって構成されています。当該指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はラッセルに帰属します。

◆ 累積投資額・ベンチマーク騰落率

	1か月	3か月	6か月	1年	3年	設定来
ファンド	-0.95%	2.32%	6.99%	44.73%	32.28%	183.74%
ベンチマーク	-1.71%	0.42%	5.53%	42.82%	31.42%	278.44%

◆ 基準価額、累積投資額 推移グラフ



※累積投資額は、ファンド設定時に10,000円でスタートしてからの収益分配金を再投資した実績評価額です。ただし、申込手数料および収益分配金にかかる税金は考慮していません。ベンチマークはファンド設定日前日を10,000円として計算しています。
※基準価額は運用管理費用控除後です。

◆ 組入上位10銘柄

(2021年8月31日現在)

	銘柄	業種	比率
1	ダナハー	ヘルスケア機器・サービス	3.10%
2	ユナイテッドヘルス・グループ	ヘルスケア機器・サービス	2.74%
3	ウェルズ・ファーゴ	銀行	2.53%
4	アルファベット	メディア・娯楽	2.38%
5	モルガン・スタンレー	各種金融	2.36%
6	シスコシステムズ	テクノロジー・ハードウェア及び機器	2.30%
7	エクソンモービル	エネルギー	2.27%
8	コムキャスト	メディア・娯楽	2.07%
9	プロクター・アンド・ギャンブル・カンパニー	家庭用品・パーソナル用品	2.05%
10	イーライリリー・アンド・カンパニー	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	1.96%
組入全銘柄数:		105 銘柄	上位10銘柄合計 23.76%

◆ ファンド概況

基準価額	12,768 円
純資産総額	1,411 百万円
設定日	2005年3月2日
決算日	原則、毎年3月10日、6月10日、9月10日、12月10日(休業日のときは翌営業日)
信託期間	原則無期限

◆ 資産構成比

(2021年8月31日現在)

実質株式組入比率	99.63%
うち現物	99.63%
うち先物	-
現金・その他	0.37%

◆ 主なリスク

価格変動リスク、為替変動リスク等

◆ 市況コメント

当月の米国株式相場の主要指数の月間騰落率は、S&P500種指数が-4.76%、ダウ工業株30種平均は-4.29%、ナスダック指数は-5.31%となりました。
当月の米国株式は下落しました。生産や消費などの経済指標は堅調だったものの、米国株式市場では、先行き不透明感が強まりました。金融政策について、年内の量的緩和政策の縮小(テーパリング)やその後の利上げなど、政策の変更が近いとの見通しにより、市場での不安感が高まりました。物価指数が上昇基調で推移したことから、インフレも警戒されました。半導体供給の遅れなど、サプライチェーンの課題は解決されていません。また、大型ハリケーンが米国に上陸し、エネルギーの供給不安が高まりました。政局では、つなぎ予算や債務上限問題を巡って与野党の対立が鮮明となりました。さらに、中国では、巨額負債を抱えた中国の不動産大手の経営危機が深刻化したことから、世界的にリスク回避の動きとなりました。
当月の米ドル/円相場は、約1.56%の円安でした(1米ドル=109.86円→111.58円)。
(※文中の騰落率は表記の無い限り現地月末、現地通貨ベース、為替はWMロイターを使用。)

◆ 組入上位5業種

(2021年8月31日現在)

業種	比率
ヘルスケア機器・サービス	9.62%
銀行	9.04%
資本財	8.86%
各種金融	8.74%
メディア・娯楽	7.45%

※各比率は、マザーファンドの純資産総額に対する比率です。

※左記銘柄はご参考のため、英文表記の一部をカタカナで表記しております。実際の発行体名と異なる場合があります。

* 各々のグラフ、表にある比率は、それぞれの項目を四捨五入して表示しています。

・当資料は、フィデリティ投信株式会社による運用報告を、クレディ・アグリコル生命保険株式会社より提供するものであり、内容に関して、クレディ・アグリコル生命保険株式会社はその正確性、完全性を保証するものではありません。
・この運用レポートは、当商品の特別勘定資産の過去の運用実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
・最終ページにご注意いただきたい事柄(・投資リスク ・お客さまにご負担いただく費用 等)を記載しております。必ずご確認ください。

主な投資対象となる投資信託の運用レポート

【特別勘定の名称】

海外株式(RG)

【特別勘定が投資する投資信託】

iFree 外国株式インデックス(為替ヘッジなし)

【運用会社】 大和アセットマネジメント株式会社

2021年9月30日時点

※過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

◆ ファンドの特色

●外国の株式に投資し、投資成果をMSCI コクサイ指数(円ベース)の動きに連動させることをめざします。
●当ファンドは、ファミリーファンド方式で運用を行いません。
・マザーファンドは、「外国株式インデックスマザーファンド」です。

■MSCIコクサイ指数は、MSCI Inc.が開発した株価指数で、日本を除く世界主要国の株価指数を、各国の株式時価総額をベースに合成したものです。MSCIコクサイ指数(円ベース)は、MSCIコクサイ指数(ヘッジなし・米ドルベース・配当込み)をもとに、MSCI Inc.の承諾を得て大和アセットマネジメント株式会社が計算したものです。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。また、MSCI Inc.は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

◆ 基準価額騰落率

	1か月	3か月	6か月	1年	3年	設定来
ファンド	-2.34%	1.45%	10.40%	38.53%	45.49%	113.65%
ベンチマーク	-2.45%	1.14%	9.65%	36.73%	38.26%	95.30%

※「基準価額騰落率」の各計算期間は、基準日から過去に遡った期間とし、当該ファンドの「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。

◆ ファンド概況

基準価額	21,365円
純資産総額	144.29億円
設定日	2016年9月8日
決算日	11月30日
信託期間	無期限

◆ 資産構成比

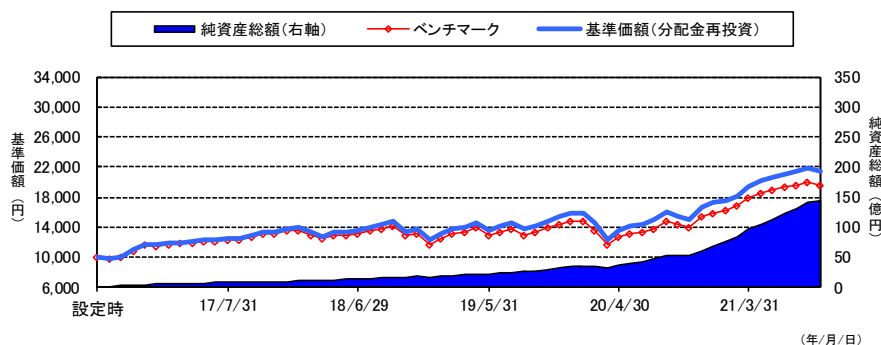
実質株式組入比率	100.02%
うち現物	94.44%
うち先物	5.58%
現預金・その他	5.56%

◆ 主なリスク

株価の変動(価格変動リスク・信用リスク)、為替変動リスク、カントリー・リスク等

※上記リスクについては、大和アセットマネジメント株式会社の基準に基づき表記しています。

◆ 基準価額推移グラフ



※「分配金再投資基準価額」は、分配金(税引前)を分配時にファンドへ再投資したものとみなして計算しています。

※基準価額の計算において、運用管理費用(信託報酬)は控除しています。

※当ファンドはMSCIコクサイ指数(円ベース)をベンチマークとしておりますが、同指数を上回る運用成果を保証するものではありません。

※グラフ上のベンチマークは、グラフの起点時の基準価額に基づき指数化しています。

◆ 組入上位10銘柄

	銘柄名	業種名	国・地域名	比率
1	APPLE INC	情報技術	アメリカ	4.15%
2	MICROSOFT CORP	情報技術	アメリカ	3.54%
3	AMAZON.COM INC	一般消費財・サービス	アメリカ	2.61%
4	FACEBOOK INC-CLASS A	コミュニケーション・サービス	アメリカ	1.42%
5	ALPHABET INC-CL A	コミュニケーション・サービス	アメリカ	1.41%
6	ALPHABET INC-CL C	コミュニケーション・サービス	アメリカ	1.36%
7	TESLA INC	一般消費財・サービス	アメリカ	1.11%
8	NVIDIA CORP	情報技術	アメリカ	0.89%
9	JPMORGAN CHASE & CO	金融	アメリカ	0.87%
10	JOHNSON & JOHNSON	ヘルスケア	アメリカ	0.75%
組入全銘柄数: 1291 銘柄			上位10銘柄合計	18.11%

※ 比率は純資産総額に対するものです。

※ 外国株式が含まれる場合、外国株式の国・地域名については、原則としてMSCI Inc.が提供するリスク所在国・地域に基づいて表示しています。

※ 業種名は、原則としてS&PとMSCI Inc.が共同で作成した世界産業分類基準(GICS)によるものです。

◆ 組入上位5ヶ国および5業種

国・地域名	比率	業種名	比率
アメリカ	73.03%	情報技術	21.80%
イギリス	4.46%	金融	13.23%
ドイツ	3.59%	ヘルスケア	12.07%
カナダ	3.46%	一般消費財・サービス	11.00%
フランス	3.26%	資本財・サービス	8.93%

・当資料は、大和アセットマネジメント株式会社による運用報告を、クレディ・アグリコル生命保険株式会社より提供するものであり、内容に関して、クレディ・アグリコル生命保険株式会社はその正確性、完全性を保証するものではありません。
・この運用レポートは、当商品の特別勘定資産の過去の運用実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
・最終ページにご注意いただきたい事柄(・投資リスク・お客さまにご負担いただく費用等)を記載しております。必ずご確認ください。

主な投資対象となる投資信託の運用レポート

【特別勘定の名称】

新興国株式(RG)

【特別勘定が投資する投資信託】

DWS世界新興国株式ファンドVA(適格機関投資家専用)

<愛称: BRICsプラスVA>

【運用会社】 ドイチェ・アセット・マネジメント株式会社

【投資顧問会社】 DWSインベストメントGmbH

2021年9月30日現在

◆ ファンドの特色

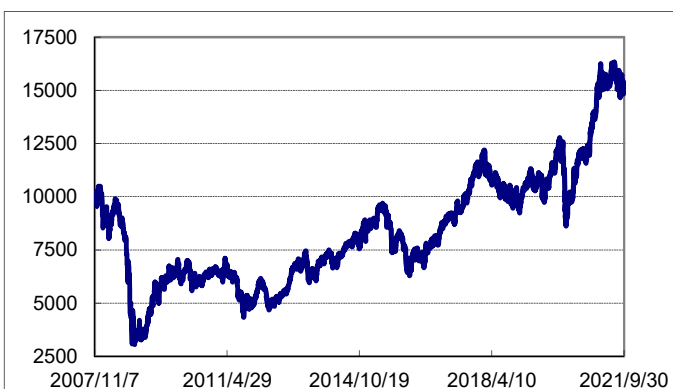
・主として、ブラジル、ロシア、インド、中国(香港を含む)など新興国の企業の株式等を主要投資対象としたDWS世界新興国株式マザーファンドへの投資を通じて、信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行います。実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジは行いません。

・毎決算時(原則として8月18日。ただし、当該日が休業日の場合は翌営業日)に、信託約款に定める収益分配方針に基づき分配を行います。ただし分配対象額が少額の場合は分配を行わない場合もあります。

◆ 基準価額騰落率

	1か月	3か月	6か月	1年	3年	設定来
ファンド	-0.19%	-6.20%	-2.08%	30.31%	44.36%	52.16%

◆ 基準価額推移グラフ



基準価額は信託報酬控除後です。

◆ 組入上位10銘柄*

	銘柄	国名	業種	比率
1	TAIWAN SEMICONDUCTOR-SP ADR	台湾	半導体・半導体製造装置	9.21%
2	SAMSUNG ELECTRONICS CO LTD	韓国	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	8.65%
3	SBERBANK-SPONSORED ADR	ロシア	銀行	6.71%
4	TENCENT HOLDINGS LTD	中国	メディア・娯楽	4.86%
5	LUKOIL PJSC-SPON ADR	ロシア	エネルギー	4.77%
6	ICICI BANK LTD	インド	銀行	4.45%
7	ALIBABA GROUP HOLDING-SP ADR	中国	小売	3.65%
8	HDFC BANK LTD-ADR	インド	銀行	3.42%
9	NASPERS LTD-N SHS	南アフリカ	小売	3.26%
10	RELIANCE INDS-SPONS GDR 144A	インド	エネルギー	3.18%
組入全銘柄数: 43 銘柄		上位10銘柄合計		52.17%

◆ ファンド概況

基準価額	15,216円
純資産総額	3百万円
設定日	2007年11月7日
決算日	原則として8月18日
信託期間	無期限

◆ 資産構成比

株式組入比率	95.47%
うち現物	95.47%
うち先物	—
現預金等	4.53%

◆ 主なリスク

価格変動リスク、為替変動リスク、カントリーリスク等

◆ 市況コメント

9月の新興国市場はまちまちな展開となりました。ブラジルのボベスパ指数は前月比-6.57%となりました。選挙制度を巡るボルソナロ大統領と最高裁判所の対立の激化や、政府が金融取引税の引き上げを発表したことなどが嫌気されました。

ロシアのRTS指数は前月比+5.56%となりました。経済の正常化による需要の増加観測や米国での生産減少等を背景に原油価格が、欧州での供給不足等から天然ガス価格がそれぞれ大幅に上昇したことを受けて、エネルギー関連銘柄が買われ相場を牽引しました。

インドのS&P-BSE SENSEX指数は前月比+2.73%となりました。国内景気の回復基調や新型コロナウイルスワクチンの接種拡大に加え、自動車や通信分野に対する政府支援策の発表などを受けて株価は堅調に推移しました。

中国のハンセン中国企業株(H株)指数は前月比-4.98%となりました。中国のインターネット関連企業への規制強化や不動産大手の債務問題、中国の景気減速等が懸念され、株価は下落しました。

引き続き中国政府による自国企業への規制強化の流れや、関税などを巡る米中間の緊張が懸念材料として挙げられます。一方で、先進国の大規模な景気対策と経済活動の再開が、世界経済の成長を一段と後押しすることが見込まれます。短期的には不透明感もありますが、世界的な景気回復や新興各国における経済再開の流れ、先進国対比での株価の大幅な割安感などが、新興国株式の支えになると考えています。

コメントは、DWSインベストメントGmbHの資料をもとに作成しています。

◆ 組入上位5カ国および5業種*

国名	比率	業種	比率
ロシア	17.60%	銀行	21.20%
インド	16.73%	エネルギー	14.29%
中国(含香港)	16.46%	半導体・半導体製造装置	10.25%
韓国	15.67%	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	9.48%
ブラジル	12.18%	素材	8.37%

※ 各比率はマザーファンドの純資産総額に対する比率です。

・当資料は、ドイチェ・アセット・マネジメント株式会社による運用報告を、クレディ・アグリコル生命保険株式会社より提供するものであり、内容に関して、クレディ・アグリコル生命保険株式会社はその正確性、完全性を保証するものではありません。

・この運用レポートは、当商品の特別勘定資産の過去の運用実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

・最終ページにご注意いただきたい事柄(・投資リスク ・お客さまにご負担いただく費用 等)を記載しております。必ずご確認ください。

主な投資対象となる投資信託の運用レポート

【特別勘定の名称】

日本債券(RG)

【特別勘定が投資する投資信託】

iFree 日本債券インデックス

【運用会社】 **大和アセットマネジメント株式会社**

2021年9月30日時点

※過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

◆ ファンドの特色

- わが国の公社債等に投資し、投資成果をNOMURA-BPI総合指数の動きに連動させることをめざします。
- 当ファンドは、ファミリーファンド方式で運用を行いません。
- ・マザーファンドは、「ダイワ日本債券インデックスマザーファンド(BP1)」です。

■NOMURA-BPIは、野村證券株式会社が公表している指数で、野村證券株式会社の知的財産です。また野村證券株式会社は、当ファンドの運用成果等に関し、一切責任ありません。

◆ 基準価額騰落率

	1か月	3か月	6か月	1年	3年	設定来
ファンド	-0.36%	0.03%	0.27%	-0.21%	1.62%	-0.35%
ベンチマーク	-0.35%	0.06%	0.36%	-0.03%	2.15%	0.54%

※「基準価額騰落率」の各計算期間は、基準日から過去に遡った期間とし、当該ファンドの「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。

◆ ファンド概況

基準価額	9,965円
純資産総額	38.99億円
設定日	2016年9月8日
決算日	11月30日
信託期間	無期限

◆ 資産構成比

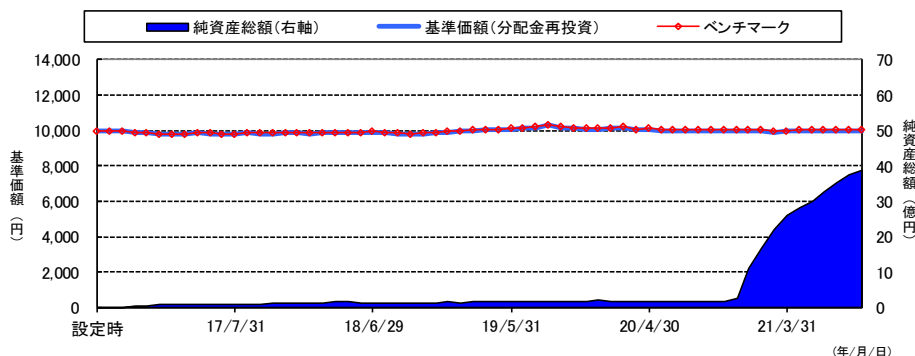
実質債券組入比率	99.35%
うち現物	99.35%
うち先物	0.00%
現預金・その他	0.65%

◆ 主なリスク

公社債の価格変動(価格変動リスク・信用リスク)等

※上記リスクについては、大和アセットマネジメント株式会社の基準に基づき表記しています。

◆ 基準価額推移グラフ



※「分配金再投資基準価額」は、分配金(税引前)を分配時にファンドへ再投資したものとみなして計算しています。

※基準価額の計算において、運用管理費用(信託報酬)は控除しています。

※当ファンドはNOMURA-BPI総合指数をベンチマークとしておりますが、同指数を上回る運用成果を保証するものではありません。

※グラフ上のベンチマークは、グラフの起点時の基準価額に基づき指数化しています。

◆ 組入上位10銘柄

	銘柄名	利率	償還日	比率
1	137 5年国債	0.10%	2023/09/20	1.73%
2	138 5年国債	0.10%	2023/12/20	1.50%
3	145 5年国債	0.10%	2025/09/20	1.42%
4	143 5年国債	0.10%	2025/03/20	1.27%
5	141 5年国債	0.10%	2024/09/20	1.27%
6	139 5年国債	0.10%	2024/03/20	1.26%
7	135 5年国債	0.10%	2023/03/20	1.23%
8	147 5年国債	0.01%	2026/03/20	1.19%
9	347 10年国債	0.10%	2027/06/20	1.18%
10	352 10年国債	0.10%	2028/09/20	1.15%
組入銘柄数: 288 銘柄		上位10位銘柄合計		13.21%

※ 比率は純資産総額に対するものです。

※ 債券 ポートフォリオ特性値は、ファンドの組入債券等の各特性値(直接利回り、最終利回り等)を、その組入比率で加重平均したものです。

◆ 債券 種別構成 および債券 ポートフォリオ特性値

種別	比率
国債	88.43%
地方債	5.77%
事業債	3.92%
政府保証債	1.23%
---	---
---	---
---	---

	ファンド
最終利回り	0.11%
直接利回り	0.64%
残存年数	10.15年
修正デュレーション	9.42年

・当資料は、大和アセットマネジメント株式会社による運用報告を、クレディ・アグリコル生命保険株式会社より提供するものであり、内容に関して、クレディ・アグリコル生命保険株式会社はその正確性、完全性を保証するものではありません。
 ・この運用レポートは、当商品の特別勘定資産の過去の運用実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
 ・最終ページにご注意いただきたい事柄(・投資リスク・お客さまにご負担いただく費用等)を記載しております。必ずご確認ください。

主な投資対象となる投資信託の運用レポート

【特別勘定の名称】

海外国債(RG)

【特別勘定が投資する投資信託】

iFree 外国債券インデックス

【運用会社】 大和アセットマネジメント株式会社

2021年9月30日時点

※過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

◆ ファンドの特色

- 外国の公社債に投資し、投資成果をFTSE 世界国債インデックス(除く日本、ヘッジなし・円ベース)の動きに連動させることをめざします。
- 当ファンドは、ファミリーファンド方式で運用を行ないます。
- ・マザーファンドは、「外国債券インデックスマザーファンド」です。

■FTSE世界国債インデックスは、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。

◆ 基準価額騰落率

	1か月	3か月	6か月	1年	3年	設定来
ファンド	-0.70%	-0.07%	1.02%	2.43%	10.78%	20.75%
ベンチマーク	-0.65%	0.06%	1.56%	2.84%	11.70%	21.24%

※「基準価額騰落率」の各計算期間は、基準日から過去に遡った期間とし、当該ファンドの「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。

◆ ファンド概況

基準価額	12,075円
純資産総額	46.37億円
設定日	2016年9月8日
決算日	11月30日
信託期間	無期限

◆ 資産構成比

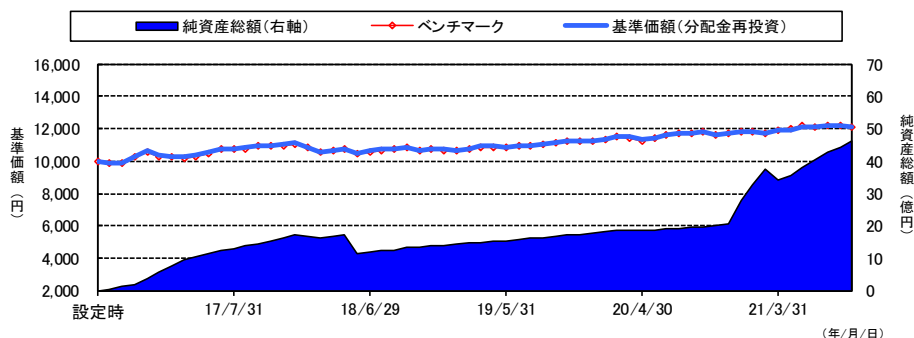
実質債券組入比率	98.32%
うち現物	98.32%
うち先物	0.00%
現預金・その他	1.68%

◆ 主なリスク

公社債の価格変動(価格変動リスク・信用リスク)、為替変動リスク、カントリー・リスク等

※上記リスクについては、大和アセットマネジメント株式会社の基準に基づき表記しています。

◆ 基準価額推移グラフ



※「分配金再投資基準価額」は、分配金(税引前)を分配時にファンドへ再投資したものとみなして計算しています。

※基準価額の計算において、運用管理費用(信託報酬)は控除しています。

※当ファンドはFTSE世界国債インデックス(除く日本、ヘッジなし・円ベース)をベンチマークとしておりますが、同指数を上回る運用成果を保証するものではありません。

※グラフ上のベンチマークは、グラフの起点時の基準価額に基づき指数化しています。

◆ 組入上位10銘柄

	銘柄名	通貨	償還日	比率
1	United States Treasury Note/Bond	米ドル	2031/02/15	0.51%
2	United States Treasury Note/Bond	米ドル	2030/08/15	0.45%
3	United States Treasury Note/Bond	米ドル	2030/11/15	0.45%
4	United States Treasury Note/Bond	米ドル	2031/05/15	0.43%
5	United States Treasury Note/Bond	米ドル	2026/05/15	0.39%
6	FRENCH GOVERNMENT BOND	ユーロ	2027/10/25	0.38%
7	United States Treasury Note/Bond	米ドル	2028/08/15	0.36%
8	United States Treasury Note/Bond	米ドル	2025/06/30	0.36%
9	FRENCH GOVERNMENT BOND	ユーロ	2041/04/25	0.36%
10	United States Treasury Note/Bond	米ドル	2030/05/15	0.36%
組入銘柄数: 839 銘柄		上位10位銘柄合計		4.05%

※ 比率は純資産総額に対するものです。

※ 債券 ポートフォリオ特性値は、ファンドの組入債券等の各特性値(直接利回り、最終利回り等)を、その組入比率で加重平均したものです。

◆ 通貨別構成および債券 ポートフォリオ特性値

通貨	比率
米ドル	46.17%
ユーロ	40.18%
英ポンド	6.04%
カナダドル	1.96%
豪ドル	1.82%
メキシコペソ	0.71%
ポーランドズロチ	0.57%
デンマーククローネ	0.51%
マレーシアリングギット	0.48%
その他	1.56%
合計	100.00%

	ファンド
最終利回り	0.66%
直接利回り	1.77%
残存年数	9.60年
修正デュレーション	7.94年

・当資料は、大和アセットマネジメント株式会社による運用報告を、クレディ・アグリコル生命保険株式会社より提供するものであり、内容に関して、クレディ・アグリコル生命保険株式会社はその正確性、完全性を保証するものではありません。
 ・この運用レポートは、当商品の特別勘定資産の過去の運用実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
 ・最終ページにご注意いただきたい事柄(・投資リスク・お客さまにご負担いただく費用等)を記載しております。必ずご確認ください。

主な投資対象となる投資信託の運用レポート

【特別勘定の名称】

海外ハイールド債券(RG)

【特別勘定が投資する投資信託】

CA米国・ユーロ高利回り債ファンドVA(適格機関投資家専用)
 <愛称:りそな ペア・ハイインカムVA>

【運用会社】 アムンディ・ジャパン株式会社

2021年9月30日 現在

◆ ファンドの特色

・ファンド・オブ・ファンズ的方式で運用することを基本とします。
 ・主として、米国のハイールド債市場へ投資するファンドと欧州のハイールド債市場へ投資するファンドに投資することにより、その実質的な運用はそれぞれの投資先ファンドが行い、中長期的な信託財産の成長を図ることを目指して運用を行うことを基本方針とします。

◆ 基準価額騰落率

	1か月	3か月	6か月	1年	3年	設定来
ファンド	1.07%	0.82%	3.39%	13.46%	16.45%	83.38%

◆ ファンド概況

基準価額	18,338円
純資産総額	7百万円
設定日	2007年11月7日
決算日	原則 2月15日
信託期間	無期限

◆ ファンド内訳

TCWファンズ-MetWestハイ・イールド・ボンド・ファンド	49.40%
Amundi Funds ユーロ・ハイ・イールド・ボンド	48.74%
現預金等	1.86%

◆ 主なリスク

金利変動リスク、信用リスク、為替変動リスク等

◆ 基準価額推移グラフ



- ・上記グラフは当ファンド設定日からの推移を示したものです。
- ・基準価額は信託報酬控除後です。

◆ 市況コメント

9月の米国10年国債の利回りは上昇(債券価格は下落)しました。金利の上昇は、FOMC(米連邦公開市場委員会)で年内のテーパリング(量的緩和の縮小)開始や金利見通しで2022年の利上げが示唆されたことが一因となりました。こうした環境下において、米国株式市場は中国の不動産開発企業をめぐる懸念により下押しされる動きとなりました。一方、米国ハイールド債市場はおおむね横ばいとなりました。

9月は、月初は新型コロナウイルスの感染状況の改善を背景に楽観的な見方が優勢でしたが、その後特にエネルギーおよびコモディティ価格の上昇をきっかけにインフレ懸念が再燃しました。FRB(米連邦準備理事会)が近い将来に資産購入のテーパリングを開始する意向を表明したことにより、国債利回りは上昇しました。また恒大集団の破綻リスクに直面している中国経済の減速が主な要因となり、ボラティリティ(価格変動性)が高まりました。ファンダメンタルズ(基礎的条件)の面では、多数の決算発表が良好だったことから回復が継続しました。とはいえ、いくつかのセクターでは、コモディティ価格の上昇、輸送コスト、労働力不足の影響を受けました。欧州ハイールド債市場への資金流入は、それほど高水準ではありませんでしたが、発行市場での発行も予想ほどではなくまずまずの量となり、クレジットスプレッド(国債との利回り格差)は小幅に拡大しました。

◆ ポートフォリオの状況

平均格付 [※]	B+
平均最終利回り	3.33%
平均直接利回り	3.79%
修正デュレーション	3.53年

※平均格付とは、基準日時点でファンドが保有している有価証券の信用格付を加重平均したものであり、ファンドの信用格付ではありません。

・当資料は、アムンディ・ジャパン株式会社による運用報告を、クレディ・アグリコル生命保険株式会社より提供するものであり、内容に関して、クレディ・アグリコル生命保険株式会社はその正確性、完全性を保証するものではありません。
 ・この運用レポートは、当商品の特別勘定資産の過去の運用実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
 ・最終ページにご注意いただきたい事柄(・投資リスク ・お客さまにご負担いただく費用 等)を記載しております。必ずご確認ください。

主な投資対象となる投資信託の運用レポート

【特別勘定の名称】

海外ハイイールド債券(RG)

【特別勘定が投資する投資信託】

CA米国・ユーロ高利回り債ファンドVA(適格機関投資家専用)
 <愛称:りそな ペア・ハイインカムVA>

【運用会社】 アムンディ・ジャパン株式会社

2021年9月30日 現在

「りそな ペア・ハイインカムVA」が投資する「TCWファンズ-MetWestハイ・イールド・ボンド・ファンド」の組入状況(純資産総額比)

◆ 組入上位5銘柄

	銘柄	投資国	クーポン	償還日	比率
1	PILGRIM'S PRIDE CORP	アメリカ	3.500%	2032/3/1	1.68%
2	T-MOBILE USA INC	アメリカ	2.250%	2026/2/15	1.67%
3	MICHAELS COS INC/THE	アメリカ	7.875%	2029/5/1	1.56%
4	SPRINT CORP	アメリカ	7.875%	2023/9/15	1.55%
5	MOLINA HEALTHCARE INC	アメリカ	3.875%	2030/11/15	1.41%

◆ ポートフォリオの状況

平均格付 [※]	BB
平均最終利回り	3.65%
平均直接利回り	4.24%
修正デュレーション	4.03年
組入全銘柄数	238

◆ 格付別比率

格付	比率	格付	比率
AAA	10.47%	BB	16.13%
AA+	-	BB-	13.14%
AA	-	B+	10.62%
AA-	-	B	8.30%
A+	-	B-	4.90%
A	1.29%	CCC+	3.18%
A-	0.10%	CCC	0.38%
BBB+	0.87%	CCC-	0.77%
BBB	1.62%	CC+以下 および無格付	1.28%
BBB-	8.35%	総計	100.00%
BB+	18.59%		

*現金等については「AAA」としています。

※ 平均格付とは、基準日時点でファンドが保有している有価証券の信用格付を加重平均したものであり、ファンドの信用格付ではありません。

「りそな ペア・ハイインカムVA」が投資する「Amundi Funds ユーロ・ハイ・イールド・ボンド」の組入状況(純資産総額比)

◆ 組入上位5銘柄

	銘柄名	クーポン	償還日(含むコール日)	国名	比率
1	BFT AUREUS ISR - I(C) [※]	-	-	その他 [※]	3.43%
2	AMUNDI EURO LIQUIDITY RATED SRI -I [※]	-	-	その他 [※]	2.02%
3	VMED 4.875% 07/28 REGS	4.875%	2028/7/15	イギリス	0.84%
4	AMUNDI EURO LIQUIDITY SRI-IC [※]	-	-	その他 [※]	0.83%
5	TELEFO VAR PERP	3.875%	2026/6/22	スペイン	0.81%

※投資信託証券です。

◆ ポートフォリオの状況

平均格付 [※]	B+
平均最終利回り	3.12%
平均直接利回り	3.47%
修正デュレーション	3.16年
組入全銘柄数	302

◆ 格付別比率

格付	比率	格付	比率
AA+	-	BB-	16.59%
AA	-	B+	13.23%
AA-	-	B	14.66%
A+	-	B-	7.13%
A	0.72%	CCC+	3.76%
A-	6.29%	CCC	0.90%
BBB+	-	CCC-	-
BBB	0.46%	CC+以下 および無格付	0.00%
BBB-	3.57%	CASH	5.14%
BB+	13.60%	総計	100.00%
BB	13.96%		

※ 平均格付とは、基準日時点でファンドが保有している有価証券の信用格付を加重平均したものであり、ファンドの信用格付ではありません。

・当資料は、アムンディ・ジャパン株式会社による運用報告を、クレディ・アグリコル生命保険株式会社より提供するものであり、内容に関して、クレディ・アグリコル生命保険株式会社はその正確性、完全性を保証するものではありません。
 ・この運用レポートは、当商品の特別勘定資産の過去の運用実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
 ・最終ページにご注意いただきたい事柄(・投資リスク ・お客さまにご負担いただく費用 等)を記載しております。必ずご確認ください。

主な投資対象となる投資信託の運用レポート

【特別勘定の名称】

新興国国債(RG)

【特別勘定が投資する投資信託】

GIM FOFs用新興国ソブリン・オープンF(適格機関投資家専用)

【運用会社】 JPMorgan・アセット・マネジメント株式会社

【投資顧問会社】 J. P. モルガン・インベストメント・マネージメント・インク

2021年9月30日現在

◆ ファンドの特色

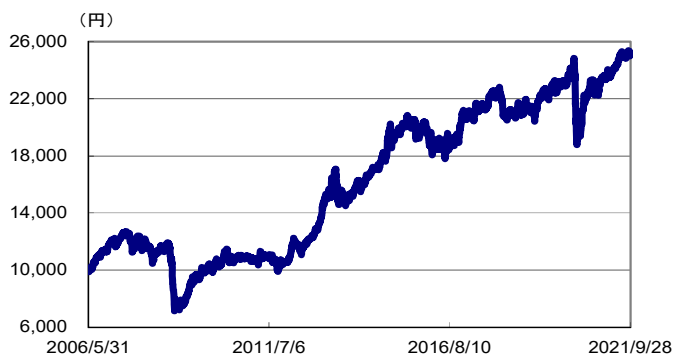
1.GIM新興国ソブリン・オープン・マザーファンド(適格機関投資家専用)(以下「マザーファンド」といいます。)受益証券を主要投資対象とし、安定的かつ高水準の配当等収益を確保し、信託財産の長期的な成長を図ることを目的として運用を行います。
2.マザーファンドを通じて、主として世界の新興国の政府または政府機関の発行する債券に投資を行います。

◆ 基準価額騰落率

	1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年	設定来
ファンド	-0.04%	0.40%	4.84%	12.59%	14.91%	151.66%

*騰落率は、基準価額(信託報酬控除後)に税引前分配金を再投資して計算しております。

◆ 基準価額推移グラフ



上記グラフは過去の実績であり、将来の運用成果をお約束するものではありません。
基準価額は税引前分配金再投資、信託報酬控除後です。

◆ 組入上位10銘柄^{※1} (2021年8月31日現在)

	銘柄	国	通貨	比率
1	S.AFRICA USD 4.3% OCT28	南アフリカ	米ドル	1.43%
2	DOMREP 4.875% SEP32 REGS	ドミニカ共和国	米ドル	1.41%
3	UKRAINE 7.75% SEP23 REGS	ウクライナ	米ドル	1.39%
4	PEMEX 7.69%	メキシコ	米ドル	1.35%
5	QATAR USD4.817%MAR49REGS	カタール	米ドル	1.17%
6	KENYA 8% MAY32 REGS	ケニア	米ドル	1.13%
7	BAHRAIN 6.75% REGS	バーレーン	米ドル	1.07%
8	OMAN USD5.375%MAR27 REGS	オマーン	米ドル	1.05%
9	PEMEX 6.35%	メキシコ	米ドル	1.01%
10	PEMEX 6.875%	メキシコ	米ドル	0.98%
組入全銘柄数: 189 銘柄		上位10銘柄合計		12.00%

※1 比率はマザーファンドの純資産総額に対する比率です。

組入上位10銘柄については、開示基準日以外の情報と異なります。
クレジット・リンク債の国は、連動先債券の情報に基づき分類しています。

◆ ファンド概況

基準価額	7,551円
純資産総額	1,540百万円
設定日	2006年5月31日
決算日	原則毎月7日
信託期間	無期限

◆ 資産構成比

実質債券組入比率	95.28%
うち現物	95.28%
うち先物	0.00%
現預金・その他	4.72%

◆ 主なリスク

金利変動リスク、為替変動リスク、カントリーリスク等

◆ 市況コメント

当月の米ドル建て新興国債券の利回りは、前月末比で上昇(債券価格は下落)しました。また、新興国スプレッド(米国国債との利回り格差)は前月末比で拡大しました。国別のパフォーマンスでは、レバノンやベリーズなどが上昇した一方、エルサルバドルやエクアドルなどが下落しました。

当月は、利回りの上昇などを背景に新興国債券市場への資金流入がみられたものの、世界の景気回復への懸念が残り、投資家が米国の政策動向に左右された中、市場は下落しました。

当月の当ファンドの基準価額(税引前分配金再投資ベース)は前月末比で小幅下落しました。米ドルが対円で上昇したことはプラスに寄与したものの、保有債券の価格下落などがマイナスに寄与しました。

国別では、チリやナイジェリアなどの保有比率が上昇した一方、ルーマニアやメキシコなどの保有比率は低下しました。

今後も新興国経済の回復が継続すると見ている中、新興国債券に対して概ね建設的な見方を維持しています。一方、変異種の感染拡大により経済成長の勢いが弱まる可能性には留意が必要だと考えます。米国において量的緩和の縮小が予想されますが、過去に量的緩和縮小の方針が示された2013年時と比較して、新興国のファンダメンタルズ(基礎的条件)は改善しており、投資家の新興国債券の持ち高は限定的であるため、大半の新興国は耐性を兼ね備えていると考えます。米ドル建て新興国債券の投資においては、引き続き銘柄選択を重視し、低格付けの債券には選択的に投資を行う方針です。

当ファンドの運用においては、引き続き市場の変動性に十分留意しながら、流動性が高く、財政を含む長期ファンダメンタルズが健全な国の中で、割安と判断する債券への投資を継続する方針です。

*運用状況及び運用方針については、実質的な運用を行うマザーファンドに係る説明を含みます。

◆ 組入上位5か国および5通貨^{※2}

国名	比率	通貨	比率
メキシコ	9.59%	米ドル	98.52%
ブラジル	4.81%	ユーロ	1.48%
インドネシア	4.61%		
ウクライナ	3.72%		
パラグアイ	3.63%		

※2 各比率はマザーファンドベースで組入有価証券を100%として計算しています。
なお、クレジット・リンク債の国は、連動先債券の情報に基づき分類しています。

◆ ポートフォリオの状況

平均格付	BB
平均デュレーション	7.91年
平均終利	5.48%

平均格付とは、債券資産等に係る信用格付を加重平均したものであり、当ファンドの信用格付ではありません。

・当資料は、JPMorgan・アセット・マネジメント株式会社による運用報告を、クレディ・アグリコル生命保険株式会社より提供するものであり、内容に関して、クレディ・アグリコル生命保険株式会社はその正確性、完全性を保証するものではありません。
・この運用レポートは、当商品の特別勘定資産の過去の運用実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
・最終ページにご注意いただきたい事柄(・投資リスク ・お客さまにご負担いただく費用等)を記載しております。必ずご確認ください。

主な投資対象となる投資信託の運用レポート

【特別勘定の名称】

グローバルリート(RG)

【特別勘定が投資する投資信託】

CAグローバルREITファンドVA(適格機関投資家専用)

【運用会社】 アムンディ・ジャパン株式会社

2021年9月30日 現在

◆ ファンドの特色

・日本を含む世界各国の金融商品取引所に上場(これに準ずるものを含みます。)されている不動産投資信託の受益証券または不動産投資法人の投資証券を主要投資対象とする「CAグローバルREITマザーファンド」の受益証券に主として投資し信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。

◆ 基準価額騰落率

	1か月	3か月	6か月	1年	3年	設定来
ファンド	-1.77%	0.96%	10.16%	40.78%	22.88%	86.07%

◆ ファンド概況

基準価額	18,607円
純資産総額	15百万円
設定日	2007年11月7日
決算日	原則 2月15日
信託期間	無期限

◆ 資産構成比

実質不動産投資信託証券比率	96.63%
現預金等	3.37%

◆ 主なリスク

価格変動リスク、信用リスク、為替変動リスク等

◆ 基準価額推移グラフ



・上記グラフは当ファンド設定日からの推移を示したものです。

・基準価額は信託報酬控除後です。

◆ 市況コメント

9月の海外REIT市場は下落しました。前半は、長期金利の低下が好感され上昇する場面があったものの、新型コロナウイルス変異株の感染拡大による景気回復鈍化が懸念され、海外REIT市場は下落しました。後半は、中国大手不動産開発企業の債務問題への懸念や、米国のテーパリング(金融緩和の縮小)の年内開始の示唆などを背景とする長期金利上昇などが嫌気され、海外REIT市場は下落しました。

日本のREIT市場は、相次ぐ公募増資などが重しとなると、中国大手不動産開発企業の債務問題が表面化したことなどから軟調な展開となりました。月末にかけても、米国の年内のテーパリング開始や利上げ時期の前倒しが示唆されるなか、日本のREIT市場は下落が続きました。

◆ 組入上位10銘柄※

	銘柄	国	通貨	比率
1	PROLOGIS	アメリカ	米ドル	5.40%
2	SIMON PROPERTY GROUP	アメリカ	米ドル	4.21%
3	PUBLIC STORAGE	アメリカ	米ドル	3.57%
4	GAMING & LEISURE PROPERTIES	アメリカ	米ドル	3.15%
5	DIGITAL REALTY TRUST	アメリカ	米ドル	2.95%
6	EQUITY RESIDENTIAL	アメリカ	米ドル	2.94%
7	EQUINIX	アメリカ	米ドル	2.70%
8	AVALONBAY COMMUNITIES	アメリカ	米ドル	2.69%
9	SEGRO	イギリス	英ポンド	2.41%
10	DUKE REALTY	アメリカ	米ドル	2.13%
組入全銘柄数: 137 銘柄		上位10銘柄合計		32.16%

◆ 組入上位5か国※

国名	比率
アメリカ	62.90%
日本	14.57%
オーストラリア	5.74%
イギリス	4.77%
シンガポール	3.24%

※各比率はマザーファンドの純資産総額に対する比率です。

・当資料は、アムンディ・ジャパン株式会社による運用報告を、クレディ・アグリコル生命保険株式会社より提供するものであり、

内容に関して、クレディ・アグリコル生命保険株式会社はその正確性、完全性を保証するものではありません。

・この運用レポートは、当商品の特別勘定資産の過去の運用実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

・最終ページにご注意いただきたい事柄(・投資リスク ・お客さまにご負担いただく費用 等)を記載しております。必ずご確認ください。

主な投資対象となる投資信託の運用レポート

【特別勘定の名称】

マネープール(RG)

【特別勘定が投資する投資信託】

CAマネープールファンド(適格機関投資家専用)

【運用会社】 アムンディ・ジャパン株式会社

2021年9月30日 現在

◆ ファンドの特色

・主として本邦通貨表示の短期公社債に投資し、安定した収益の確保を目指して運用を行うとともにあわせてコール・ローンなどで運用を行うことで流動性の確保を図ります。

◆ 基準価額騰落率

	1か月	3か月	6か月	1年	3年	設定来
ファンド	-0.01%	-0.01%	-0.05%	-0.07%	-0.19%	0.37%

◆ ファンド概況

基準価額	10,037円
純資産総額	370百万円
設定日	2007年11月7日
決算日	原則 2月15日
信託期間	無期限

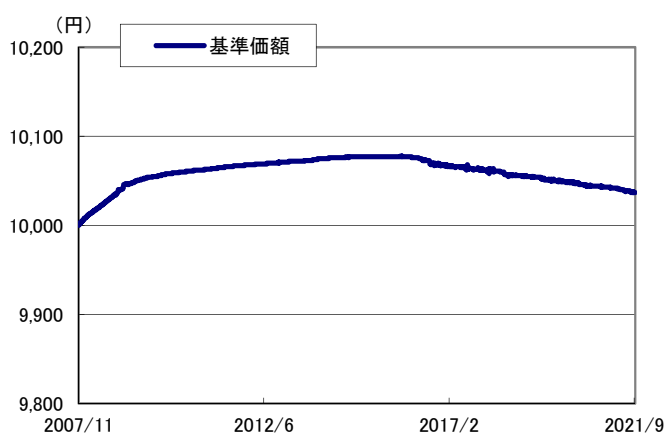
◆ 資産構成比

公社債	64.96%
現預金等	35.04%

◆ 主なリスク

金利変動リスク等

◆ 基準価額推移グラフ



- ・上記グラフは当ファンド設定日からの推移を示したものです。
- ・基準価額は信託報酬控除後です。

◆ 組入銘柄[※]

	銘柄名	償還日	比率
1	平成28年度第2回福島県公募公債	2022/2/23	37.81%
2	平成24年度第1回兵庫県公募公債	2022/4/13	27.15%
組入全銘柄数 2 銘柄		合計	64.96%

※ 比率は純資産総額に対する比率です。

・当資料は、アムンディ・ジャパン株式会社による運用報告を、クレディ・アグリコル生命保険株式会社より提供するものであり、内容に関して、クレディ・アグリコル生命保険株式会社はその正確性、完全性を保証するものではありません。
 ・この運用レポートは、当商品の特別勘定資産の過去の運用実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
 ・最終ページにご注意いただきたい事柄(・投資リスク ・お客さまにご負担いただく費用 等)を記載しております。必ずご確認ください。

ご注意ください事柄

<投資リスクについて>

- 変額個人年金保険「チョイス&チェンジ」は、一時払保険料から契約初期費用を控除した金額を特別勘定で運用し、その運用実績によって年金原資額、解約払戻金額、死亡保険金額、および積立金額が変動(増減)するしくみの変額個人年金保険です。
- 特別勘定の運用実績の成果とリスク(価格変動リスク・金利変動リスク・為替変動リスク・信用リスク・カントリーリスク等)は、保険契約者に帰属しますので、運用実績によっては年金原資額や解約払戻金額等が一時払保険料を下回ることがあり、保険契約者に損失が生じるおそれがあります。

<お客さまにご負担いただく費用について>

- この商品にかかる費用は、「契約初期費用」「保険関係費用」「運用関係費用」「年金管理費用」の合計となります。また、1保険年度あたり16回以上スイッチング(積立金の移転)を行った場合は、16回目から「特別移転費用」がかかります。

* 年金原資を一括で受け取る場合、「年金管理費用」はかかりません。

	項目	内容	費用	ご負担いただく時期等
ご契約時	契約初期費用	保険契約の締結等のために必要な費用です。	一時払保険料に対し、 4.5%	特別勘定への繰入時に一時払保険料より控除します。
積立期間中	保険関係費用※1	死亡保険金の最低保証や、保険契約の維持管理等に必要な費用です。	年率1.01%	特別勘定の積立金額に対して、左記の年率を乗じた金額の1/365を毎日控除します。
	運用関係費用※2	特別勘定の運用に関わる費用で、特別勘定の投資対象とする投資信託の信託報酬等※3です。	信託報酬は 年率1.045%程度(税込) 信託報酬については、「特別勘定のしおり」をご確認ください。	各特別勘定が投資対象とする投資信託の純資産総額に対して、所定の年率を乗じた金額の1/365を毎日控除します。
	特別移転費用	スイッチングを行う場合で、1保険年度につき16回目からかかる費用です。	1回あたり 1,000円	1保険年度につき16回目からのスイッチング時に、積立金より控除します。
年金支払期間中	年金管理費用※4	年金の支払や管理等に必要な費用です。	支払年金額に対し、 1%	年金支払開始日以後、年1回の年金支払日に控除します。

※1 マネープール(RG)を選択した場合、マネープール(RG)の運用収益率が年率1.01%未満のときは、保険関係費用は1保険年度180日までマネープール(RG)の運用収益相当額を上限とします。

※2 運用関係費用は、運用手法の変更、運用資産額の変動等の理由により将来変更される可能性があります。各特別勘定の運用関係費用の詳細は、「特別勘定のしおり」をご確認ください。

※3 運用関係費用は、信託報酬に加えて信託事務の諸費用、有価証券の売買委託手数料および消費税等がかかります。これらの費用は、各投資信託の運用状況等によって異なりますので、費用の発生前に金額や割合を確定することが困難なため表示することができません。

※4 年金管理費用は、将来変更される可能性があります。

<その他>

- この商品は、クレディ・アグリコル生命保険株式会社を引受保険会社とする変額個人年金保険です。預金とは異なり、元本保証はありません。
- 解約・一部解約した場合の解約払戻金額に最低保証はありません。
- 引受保険会社の業務または財産の状況の変化により、ご契約時にお約束した保険金額、年金額等が削減されることがあります。

当商品に関する詳細については、「契約締結前交付書面<契約概要/注意喚起情報>」、「商品パンフレット」、「ご契約のしおり・約款」、「特別勘定のしおり」等でご確認ください。

【募集代理店】

【引受保険会社】

クレディ・アグリコル生命保険株式会社

〒105-0021 東京都港区東新橋1丁目9番2号 汐留住友ビル
カスタマーサービスセンター ☎0120-60-1221

Webサイト <https://www.ca-life.jp/>